

- ③ 期 日 昭和53年7月5日
 ④ 会 場 福島県立聾学校
 ⑤ 講 師 横浜国立大学教育学部講師 櫃田 祐也

⑥ 参加者 64名

⑦ 内 容

ア 講 演

作文指導について

横浜国立大学教育学部講師 櫃田 祐也

イ 研究協議

幼稚園部 ○遊びを通じた聴能訓練と言語指導の指導計画とその指導

小学部 ○障害の状態と能力に即した国語科の指導計画とその指導

○重複障害児の効果的指導計画と指導

高等部 ○各教科及び養護・訓練以外の教育活動が集団活動を通して効果的に行われるための配慮や創意工夫

(3) 福島県立盲学校学習指導法講習会

① 目 的

盲学校の教育課程に関する諸問題について、研究協議し、学習指導の改善に資する。

② 主 催 福島県教育委員会

③ 期 日 昭和53年7月14日

④ 会 場 福島県立盲学校

⑤ 講 師 宮城教育大学助教授 田中 農夫男

⑥ 参加者 52名

⑦ 内 容

ア 講 演

盲学校教育における課題

宮城教育大学助教授 田中 農夫男

イ 研究協議

㊦ 特別活動が集団活動を通して効果的に行われるための配慮や創意工夫。

㊧ 重複障害児の効果的指導計画とその指導

(4) 福島県盲・聾・養護学校寄宿舎指導研究協議会

① 目 的

県立盲・聾・養護学校の寄宿舎における、児童生徒の指導上の問題点等について研究協議して解明を図り、もって舎監及び寮母の資質の向上を図る。

② 主 催 福島県教育委員会

③ 期 日 昭和53年7月24日

④ 会 場 福島県立聾学校寄宿舎

⑤ 講 師 国立久里浜養護学校文部教官教諭 豊田 陸郎

⑥ 参加者 50名

⑦ 内 容

ア 講 演

障害児の思春期の指導をめぐって

国立久里浜養護学校文部教官教諭 豊田 陸郎

イ 研究協議

社会性を身につけさせるための養護・訓練

(5) 特殊教育教育課程地区別研究集会

① 目 的

盲学校、聾学校及び養護学校並びに小学校及び中学校の特殊学級（精神薄弱特殊学級を除く）における教育課程に関する指導上の問題点について、地区別に研究協議し、その解明を図り、もって教職員の指導力向上と学習指導の改善に資する。

② 主 催 文部省 福島県教育委員会

③ 期 日 昭和53年8月10日～12日

④ 会 場 福島市、市民センター、他

⑤ 講 師

記念講演 東京大学名誉教授

旭出養護学長 三木 安正

指導助言者 文部省教科調査官

細村 迪夫

渡辺 研

香川 邦夫

他 23名

⑥ 部会及び参加者数

視覚障害教育部会（小・中・高等部） 50名

聴覚障害教育部会（幼・小・中・高等部） 86名

精神薄弱教育部会（小・中・高等部） 124名

肢体不自由教育部会（小・中・高等部） 88名

病弱教育部会（小・中学部） 55名

難聴・言語障害教育部会（小・中特殊学級） 40名

情緒障害教育部会（小・中特殊学級） 28名

⑦ 内 容

文部省昭和53年度特殊教育教育課程研究集会研究課題による。

(6) 養護教育担当教員研修会

① 目 的

県内の養護教育担当教員（新担任及び1～2年の経験者）を対象として、養護教育に関する講義・演習を行い養護教育に対する基礎的教養を高める。

② 主 催 福島県教育委員会

③ 期 日 昭和53年8月17日～19日

④ 会 場 福島県教育センター

⑤ 講 師 東京学芸大学助教授 大井 清吉
 福島県伊達郡川俣町立川俣中学校教諭 小林 守男

⑥ 参加者 117名

⑦ 内 容

ア 講 義

○障害児教育の教育課程について

東京学芸大学助教授 大井 清吉

○精神薄弱児の学習プログラム

川俣町立川俣中学校教諭 小林 守男

○養護教育について

県教育庁養護教育室主幹 中丸 良彦

○児童生徒の観察と指導

県教育庁養護教育室指導主事 柳 沼 穹 壱

イ 研究協議

○児童生徒の実態と学習指導

○児童生徒の実態と学級経営